

最後の更新機器である自動洗浄装置の据付が行われました



装置の操作説明を受ける職員等

自動洗浄装置は、クレーンの操縦に支障が出ないように、掃除が難しい窓のごみピット側を洗浄する装置です。11月末に更新作業を行い、12月10日に装置の運転方法や凍結防止等についての説明を受けました。

この装置更新により、平成30年8月からおこなってきた一連の設備機器更新がすべて完了しました。

更新された1号炉設備の調整作業が行われています



設備の各種運転調整が行われています。写真は配管内に蒸気を流して洗浄する「蒸気フラッシング」の様子。



運転調整と同時に、機器の運転管理についての実機研修が行われています。写真はポンプの水抜き方法の研修を受ける様子。